

リフトアクスルチャンバのダイヤフラム定期交換のお願い

リフトアクスル装置のエアチャンバは、スタンダードブレーキチャンバと同じく**2年毎のダイヤフラム交換が推奨になります。**

また、チャンバの作動によりダイヤフラムが摩耗するため交換時期以前にエア漏れが発生した場合は、ダイヤフラムの**クランプバンドの増締め**(規定トルク35Nm)を行っていただき、エア漏れが解消されない場合は**ダイヤフラムの交換**をお願いします。



ダイヤフラム組み込み箇所

リフトアクスルチャンバのダイヤフラム交換方法

- ① ロッドを伸ばした状態でバイスプライヤ等を使用してロッドを固定して下さい。
※ロッドは、「チャンバにエアを入れる」または「両手で引っ張る」ことで伸ばすことができます。
- ② ボルトナットを緩めて、クランプバンドを外してダイヤフラムを交換して下さい。



ロッドを伸ばした状態で固定

リフトアクスルチャンバ用ダイヤフラム

品番 **910015-00084**



クランプバンド



ダイヤフラム



- ③ チャンバ本体のダイヤフラム当たり面に錆がある場合はエア漏れの原因になります。リフトアクスルチャンバASSYの交換をして下さい。

リフトアクスルチャンバASSY

品番 **910015-00069**

※錆が軽度の場合は、錆を削り補修塗装して下さい。



錆はエア漏れの原因になります



錆はエア漏れの原因になります

錆によりエア漏れしたダイヤフラム

- ④ 車輻へ取り付け後、リフトアクスルを作動させエア漏れが無いことを確認して下さい。
※チャンバ単体でエア漏れ点検をする場合は、M22のエアポートから850Kpaのエアをチャンバ内に導入し、エア漏れがないことを確認して下さい。
- ⑤ 定期点検毎にリフトアクスルチャンバのエア漏れ点検を行って下さい。



日本トレクス株式会社 サービス部

本紙に関するご質問等は サービス部まで (TEL:050-3367-7494 FAX:0533-78-3137)

承認

審査

担当

